

令和2年度 緑区地域活性化支援事業 交付団体一覧

I 地域づくり活動支援コース

No	団体名	活動・事業名	事業の目的	取組内容	実施場所	期待する効果・成果	交付決定額 (円)	審査委員会コメント
1	大木戸台シニア支援の会	見守り・助け合い事業	<ul style="list-style-type: none"> ・買い物が困難な人たちに対する支援 ・日常で困っている人たちに対する支援 ・高齢化による孤立をなくす ・大木戸台団地の住人がお互い様の気持ちで助け合い、気軽にコミュニケーションが取れる町づくり。 	<ul style="list-style-type: none"> ・買い物支援 ・庭木の刈込・草取り、室内の重量物の移動 ・高齢者や独居者に対する見守り活動 ・住民が集まり気軽にコミュニケーションをとることができる拠点づくり。 ・ボランティア活動への理解と啓蒙、受け皿となる。 	大木戸台団地全域	<ul style="list-style-type: none"> ・安全で安心して住み続けられる町 ・住民が自発的にボランティア活動に参加する町 ・お互い様の気持ちが高まり、住民のふれあいのある町 ・清潔で美しい町 	200,000	高齢者等のニーズに沿った地域住民の主体的な見守り・助け合い活動や、子ども会をはじめとした多世代の地域住民との活動を評価します。今後も継続的に、地域で活動する他団体との交流を深めていただき、地域との更なる連携を期待します。
2	きりん文庫(自宅ミニ図書館)	きりん文庫(自宅ミニ図書館)	<ul style="list-style-type: none"> ・核家族が広がる中、親子共に孤立せず、助け合いながら楽しく子育てしていただけるような場が必要であるため、文庫を開くことで子供たちの生きる力を育むための手伝いをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自宅の一室を親子のための図書館として開放し、地域の子育て世代が集う場として提供する。毎週木曜日:15:00~17:00開催。 ・季節ごとのお話会、文庫だよりによる月ごとの本の紹介、読み聞かせ、貸出の実施。 ・読書だけでなく宿題をゆったり、カルタ・すごろく・折り紙など友達とともに楽しめる活動も実施している。 ・乳幼児、就学前の親子にはわらべうたなども紹介。 	代表者の自宅(菅田町2丁目)	<ul style="list-style-type: none"> ・子供達が絵本、読み物などを通して豊かな心や多くの知識を自然に身に付けていけるような環境のある地域となることを期待する。 ・子育て世代が交流を深め、様々な面で助け合いながら楽しく生活することができる地域となることを期待する。 	150,000	子どもや子育て世代への居場所を提供し、読書を通じた地域コミュニティの推進に寄与することを評価します。今後は、活動場所の拡充や実施回数の増加に取り組んでいただき、地域の他団体との交流につながるような活動内容の充実を努めてください。
3	古民家 宙／そら	古民家 宙／そら再生プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ・上大和田地域に残る伝統的な田舎づくりの古民家と里山(裏山と畑)の再生を主目的とし、古民家や庭・畑の整備活動を通じた「体験」の場の創出を図るとともに、再生整備の過程を地域の人達や街の子供達とともに楽しみながら体験型ワークショップとして取り入れ、地域の再生を試みる。 ・地域住民の自発的・主体的な参画や都市部からのボランティアの募集などにより参加者層の拡大・多様化を図るとともに、都市部からの参加者と地域の関係者との良好な関係を構築し深化させながら活動の持続性を確立していきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・月に1回程度20~30名程度の参加者を募り活動を行う。 ・庭や裏山・畑、母屋の整備自体を素材として活用した体験型のワークショップを行う。 ・草刈等のフィールドの整備を行う。 	古民家 宙／そら(上大和田町)	<ul style="list-style-type: none"> ・粗削りなここにしかない古民家と里山の再生過程の体験を通じて街から来た子供達が、自然に抱かれ時間を忘れるほどに夢中に創造性あふれる時間の中で欲求を充足し、元気で笑顔あふれる光景を創り出すことで地元の活性化のきっかけを創出する。 ・豊かな自然の中での昔ながらの生活を多くの子供に伝えながら、畑・里山の整備を継続的に地域住民と共に行っていくことにより、空き家だった古民家が地域の拠点として生まれ変わる。これにより、地域住民と街から来た家族連れや里山再生の専門家との関係構築が生まれ、新たなコミュニティを作りだし、地域の活性化に貢献することを目指す。 	200,000	古民家や里山地域の活用による地域の活性化に取り組んでいることを評価します。今後は、地元団体や自治会との連携をより深めていただき、今まで以上に地域に根差した活動となることを期待します。また、空き家等を活用している地域の他団体との交流に積極的に取り組み、より多くの地域住民の参画につながる活動となるよう努めてください。

令和2年度 緑区地域活性化支援事業 交付団体一覧

I 地域づくり活動支援コース

No	団体名	活動・事業名	事業の目的	取組内容	実施場所	期待する効果・成果	交付決定額 (円)	審査委員会コメント
4	お茶っこ	コミュニティカフェ	・高齢化率の高津戸町に、空き家を利用した住民が気軽に集まれる場所を作る。また、介護予防の取り組みが住民主体で実施できる場所となることを目指す。	・コミュニティカフェ。月に一回の活動から開始予定。 ・健康相談会。あんしんケアセンター土気と協力し、3か月に一回程度、看護師・保険氏により実施。 ・自宅内での転倒防止についてのミニ講話や、自宅での生活動作が続けられるための筋トレ教室等も実施予定。	高津戸町	・地域住民の助け合いや見守りへの意識が高くなることを期待。	200,000	高齢者の居場所づくりや健康維持の取り組みを評価します。継続した活動により、地域に根差したコミュニティの創出に期待します。今後は、活動回数の拡充と地域団体との交流や、近隣団体等を参考に光熱水費の削減に努めてください。
5	みどりのかふえ	みどりのかふえ	・シニア世代のQOLを向上させるための介護予防、認知症予防の実践場とし、シニア世代の嗜好の多様性に対応する居場所作りと、行政、地元医療機関との連携を構築することによる効果の最大化を狙う。 ・地域のボランティア団体との連携を深め、介護予防の必要性、地域の相互支援活動の必要性等について活動をととして幅広く啓蒙していく。	・みどりのかふえを毎週水曜日定期開催し、介護予防の地域化活動を展開する。 ①軽度認知症の居場所作りの充実を目指す。 ②介護予防のための実践指導の通所としての役割を果たす。 ③関係医療機関、行政機関との連携を深めていく。 ④広く介護予防活動を展開するために地域ボランティア団体との連携を拡大する。 ⑤担当スタッフのスキルアップを図るとともに、楽しく長期にわたってボランティア活動に関わってもらうための取組みを行う。	ビーアークおゆみ野店の隣サロンスペース (おゆみ野3丁目)	・地域包括ケアシステムの必要性をシニア層、地域団体に広がることを期待したい。 ・シニア自ら健康保持の活動の大切さを感じてもらい、QOLの向上につながる。 ・運営ボランティア自身の長期にわたるモチベーションの向上に寄与。 ・医療機関及び関係企業(病院・通所施設・地元企業・健康促進事業者等)との連携により、本事業の最大限の社会的効果を期待したい。	200,000	高齢化社会の課題である孤立化や引きこもり予防について、地域企業と連携・協力しながら取り組んでいる点を評価します。今後、団体として長期的な活動を継続できるような運営体制の構築に努めてください。
6	がれっと工房	人形劇など上演活動	・地域の人々に人形劇などの活動を楽しんでもらい、文化的な交流をはかる。	・月二回、鎌取コミュニティセンターで人形劇等上演のための準備をする。 ・上演は年に5～6回、子どもルームや放課後デイサービスなどで行う。	区内を中心とした子どもルーム、放課後教室、デイサービス等	・地域で文化的な活動が盛んになり、子どもたちの心が豊かになること。	71,000	上映活動等をきっかけに多世代との地域交流をはかっている点を評価します。今後、幅広い世代の地域住民の交流の場となることを期待します。また、メンバーの募集を拡充することや、上演場所の拡大に努めてください。

令和2年度 緑区地域活性化支援事業 交付団体一覧

I 地域づくり活動支援コース

No	団体名	活動・事業名	事業の目的	取組内容	実施場所	期待する効果・成果	交付決定額 (円)	審査委員会コメント
7	まんぷく食堂	子供食堂	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもへの虐待・孤食といった問題への支援。 ・日々頑張る保護者の方への時間の提供や、育児ストレスの緩和・虐待の防止を目指す。 ・母子、親子に限らずだれでも来店していただくことで、地域の活性化を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・月に1、2回、17時～19時30分子ども食堂を実施。会場は鎌取コミュニティセンターを利用し、子どもは無料か1～100円のワンコイン、大人は350円で提供する。 ・ボランティアによる工作教室も併せて行う。 	鎌取コミュニティセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・虐待がなく、子どもが一人で食事をして寂しい思いをしない地域を目指す。 	200,000	<p>子ども食堂としての活動を通じ、孤食の防止に取り組んでいる点を評価します。今後、地域の他団体との連携を図るとともに、参加者同士の交流が深まり、お互いのコミュニケーションの拡充につながることを期待します。また、活動趣旨のさらなる明確化や、仕入れ先の工夫等による事業費の抑制に努めてください。</p>
8	花みずき・いきいきサロン	花みずき・いきいきサロン	<ul style="list-style-type: none"> ・街開きして37年経過し、子供達は独立して別居が多く、高齢化が進み、地域の活力が少なく、静かな街になっている。 ・住み慣れた街において、健康を維持して自立していくための様々な活動を通じて地域住民の連帯意識を高め、暮らしやすく、心豊かな生活を送ることができるよう地域の一層の活性化につながることを目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎週水曜日にサロンを定期開催。 ・健康に役立つ講習会の開催 ・健康体操の実施 ・語らいの場、レクリエーションの場の提供 ・担当スタッフのスキルアップを図り、楽しく長期手にボランティアに携わってもらえるような支援。 	みずき・かつら街管理集会所	<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括ケアシステムがシニア層や地域団体に広がることを期待。 ・運営ボランティアの増員、長期にわたるボランティアのモチベーション向上。 ・本活動を通じ町内自治会間を有効活用する。 ・人と人の繋がりができ、明るく・安全・安心な住みやすい地域を目指す。 	185,000	<p>高齢者も徒歩で通える利便性の高い場所で、継続して健康増進活動に取り組んでいることを評価します。今後も、地域人材の掘り起しを進めることにより活動の担い手を増やし、地域コミュニティの推進につながることを期待します。また、団体として長期的な活動を継続できるような運営体制の構築に努めてください。</p>
9	大膳野町内会	美しく明るい町内	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の美化活動を行う事により、子供達の通学路の美化や、情操教育につなげるとともに、住民相互の理解を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・主幹道路の美化。 ・花植え、花壇の手入れ活動。 	大膳野町自治会館及び自治会館付近	<ul style="list-style-type: none"> ・住人相互の親睦が図られることを期待する。 ・環境美化活動が地域の防犯にもつながることを期待する。 	66,000	<p>町内自治会が中心となって継続的に地域の美化活動に取り組んでいることを評価します。近隣の団体にも活動が波及し、地域コミュニティの推進につながることを期待します。また、親子での参加者をはじめ多様な世代が活動に参加できるよう努めてください。</p>

令和2年度 緑区地域活性化支援事業 交付団体一覧

I 地域づくり活動支援コース

No	団体名	活動・事業名	事業の目的	取組内容	実施場所	期待する効果・成果	交付決定額 (円)	審査委員会コメント
10	かかしアート実行委員会	かかしアートまつり	<ul style="list-style-type: none"> ・菅田地域内の子供たちを中心に「かかしアートまつり」を開催し、芸術文化の普及と親子・有志・町内の皆さんとの交流の場とする。 ・地域内の谷津水田の、早苗から稲穂の刈り取りの期間中開催し、「かかし」の特徴と自然の背景が移り変わる「アートの感覚」を堪能しつつ、散歩する方々に、話題と散歩活動の活性化と充実を図る。 ・コミュニティの機会を増やし、日常的な見守り活動などのボランティア活動の環境をつくる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「かかし」を親子で制作する(菅田小、菅田東小、菅田中美術部、幼稚園、保育園)。 ・「かかし」を設置する(地域内の谷津水田沿いの散歩コース)。 ・散歩コース内のかかしの芸術性を楽しんでもらい、歩く楽しさを提供する。 ・関係者に応援、協力の声掛け、活動を通じ、ボランティア活動の輪を広げる。 ・様々なセミナーや研修会等に参加し、ボランティア活動の知識を高める。 	菅田中学校区内	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術文化的感性の向上と自然の大切さを感じる機会とする。 ・親子と高齢者が町の中で共に過ごし、日々支え合いの環境をつくる。 ・町の中で健全な話題づくり、散歩活動等の活性化と散歩コースの充実を図る。 ・地域の中で町民が一体となって進める行事の開拓。 ・町内自治会会員の脱退を防止する。楽しく感動のある街づくりで全員参画を目指す。 	50,000	継続的に地域資源を活かし、親子のコミュニケーション作りを通じた地域の活性化に取り組んでいることを評価します。今後も、継続的な活動に取り組んでいただき、地域内の交流を深め、地元への愛着意識の醸成につながることを期待します。また、かかしの設置期間が終了した際には適切な処分に努めてください。
11	おゆみ野「たんぼぼの会」	こども食堂「たんぼぼ」	<ul style="list-style-type: none"> ・留守番をしている子どもや独居高齢者の昼食は、市販の弁当や菓子パンが多く「孤食」である。旬の地元野菜を使った安価で栄養バランスの良い手作り昼食を「共食」してもらいたい。「食の喜び」を共有できるだけでなく、開催を重ねれば顔見知りも増え防犯や災害時の助け合いにもつながるはずである。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「食」を通じた多世代の交流の場を提供する。 ・日時: 隔月第3土曜日 11時30分～14時 ・会場: おゆみ野第一団地集会所 ・対象: 地域の子ども、保護者、高齢者 ・内容: 「カレーライスとトッピング1,2品」・「トン汁と黒米おにぎり」・「シチューと米粉入りコッペパン」等。各食デザート付き。 	おゆみ野市営第一団地自治会集会所	<ul style="list-style-type: none"> ・「食」全般への関心を深めてもらいたい。 ・子どもたちだけでなくその家族にも地域に関心を持ってもらいたい。 	50,000	子ども食堂としての活動を通じた、子どもや高齢者を対象とした見守り・支え合いの取り組みを評価します。また、複数の自治会の方に活動いただいている点を評価します。今後も、衛生面に配慮しつつ活動を継続するとともに、より参加者の幅が広がるよう取り組んでいただき、子どもと高齢者のコミュニケーションが拡充されることを期待します。
12	放課後カフェ実行委員会	中学生の居場所づくり「放課後カフェ」	<ul style="list-style-type: none"> ・おゆみ野地区では、中学生の居場所づくりの活動はどこにもない。中学生にも居場所があってもいいのではないかと考え、有吉中学校の協力の下、放課後カフェを開催し、学校が終わった後に行くあてのない子や塾などで忙しい子にほっとできる時間を作り、地域の大人と知り合える場所を作る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・飲み物を飲みながら、友達同士でゲームをやったり本を読んだり宿題をしたり、自由にくつろげる時間を作る。 	有吉中学校調理室	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の人達に中学生の居場所づくり「放課後カフェ」が知れ渡り、ボランティアの人材確保が容易になること。 ・スタッフが生徒と知り合うことにより、地域の中で自然な形で生徒を見守っていくこと。 ・「地域の人」という応援団が身近にいるんだよというメッセージを、生徒に送り続けること。 	19,000	学校と連携しながら「中学生の居場所づくり」に取り組んでいることを評価します。今後は、居場所の提供にとどまらず、子どもたちに放課後の居場所を提供している他団体の事例を参考にいただき、活動の幅がより広がるよう努めてください。

令和2年度 緑区地域活性化支援事業 交付団体一覧

I 地域づくり活動支援コース

No	団体名	活動・事業名	事業の目的	取組内容	実施場所	期待する効果・成果	交付決定額 (円)	審査委員会コメント
13	おはなしホテル	ブラックシアターを中心としたお話し会活動	<ul style="list-style-type: none"> ・活動を中心とする地域は、高齢の方が多いため、近年、保育園や小学校だけでなく、福祉施設などでも広がっている「ブラックシアター」の製作、発表を中心に行う。 ・地域の方々の参加や子供達からも発表者を募り、発表を行う。紙芝居などを自分たちで発表することにより、自信をつけ、自己肯定感の高揚につながると思えるとともに、近隣幼稚園などに出張してブラックシアターを上演し、地域活性化に貢献することを目的とする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子供への紙芝居等体験活動 ・大人による子供におすすめの読書紹介活動、ブラックシアターの製作・上演 ・その他目的を達成するための活動 	おゆみ野みずき・かつら街集会所、区内の依頼先	<ul style="list-style-type: none"> ・子供達にとっては、紙芝居等を自分達で発表する場をもつことにより自信をつけ、自己肯定感の高揚につながるだけでなく、大人にとっては会に参加し、孫、子供などと一緒に発表を観ることとなり、周囲の人たちの交流を楽しんだり、家庭での会話の一つとしてもらいたい。 	50,000	ブラックシアターの作成・発表を通じた地域交流により、子どもたちの自己肯定感の高揚や社会性の醸成に寄与している点を評価します。今後も、多くの地域団体と交流していただき、子どもと地域住民のふれあいの場となることを期待します。
14	不妊ピアサポート Peerless	不妊体験者の未来支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ・5.5組に1組が不妊治療を経験し、3組に1組が不妊に悩んだことがあると言われる昨今、不妊の悩みは周囲に相談しにくいことから、つらい思いを抱えている人がたくさんいます。また、相談しようにも場所がないのが現状で、市の不妊専門相談も月に1回の実施で3組しか枠がありません。 ・心のケアとして、医師や保健師だけでなく同じ不妊の経験のある「ピア」という立場だからこそそのサポートを地域に広めていきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・不妊ピアおしゃべり会の開催 毎月第4土曜日 10:00～12:00 ・妊活支援のための専門講師によるセミナーの開催 ・不妊ピアサポートの医療機関や行政機関との連携体制の構築 ・里親制度、養子縁組制度との連携体制の構築 	千葉市緑区保健福祉センター(ボランティア活動室・会議室)	<ul style="list-style-type: none"> ・不妊で悩む人達の精神的なケアが身近になることでストレスを緩和し、妊娠できる可能性が高まることも考えられるため、妊活支援とあわせて少子化問題の改善も期待できると考えます。 ・不妊で夫婦関係や生き方に悩む人達が事業を通じて自身の生き方を前向きに考えたり、夫婦関係の向上により離婚率が減り、子供がいてもいなくても活き活きとしている人達が区内に増えることを期待します。 ・里親や養子縁組を増やしていくことで社会的養護が必要な子供の減少につなげていきたい。 	40,000	周囲と共有しにくい不妊の悩みを抱える方への支援に取り組む点を評価します。今後は、セミナーの開催や他団体との交流をはかり、継続的な活動の実施や支援の幅が拡充するように努めてください。
小計							1,681,000	

II 区テーマ解決支援コース

No	団体名	活動・事業名	事業の目的	取組内容	実施場所	期待する効果・成果	申請額 (円)	審査委員会コメント
15	おゆみのポッチャクラブ	ポッチャ体験会	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者スポーツの活動だけでなく、ポッチャの普及啓発に取り組む。 ・東京パラリンピックが終わった後も、生涯スポーツの1つとしてポッチャが地域に根付くような継続的な支援。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ポッチャ体験会。 ・障害者に向けての広報。 	おゆみ野地区内の福祉施設、医療機関、区内シニアリーダー体操教室等	<ul style="list-style-type: none"> ・年齢、性別、生涯を問わず多くの人にポッチャの楽しみを知ってもらうことで障害者スポーツに興味を持っていただき、東京パラリンピック後もポッチャが生涯スポーツの選択肢につながることを期待。 ・ポッチャが社会参加を促進し、障害者への偏見やイメージが変わること、障害者が暮らしやすい環境になることを期待。 	50,000	区が設定したテーマに沿った啓発活動に取り組んでいることを評価します。今後とも、多くの区民がバラスポーツへの関心や興味を持つよう活動を継続していただき、地域におけるバラスポーツの機運が醸成されることを期待します。
小計							50,000	

全コース合計

交付件数

15

件

交付決定額合計

1,731,000